

みんなボランティア 156号

新しい発見・出会いの場を創造するボランティア情報紙

(発行) 社会福祉法人 宝塚市社会福祉協議会・ボランティア活動センター
〒665-0867 宝塚市売布東の町12-7 (ぶらざこむ1内)

(問合せ) TEL 0797-86-5001 / FAX 0797-83-2425 (直通)

HP <http://homepage2.nifty.com/volasen>

(発送) 発送ボランティア (編集) みんなボランティア編集部

E-mail avolun@nifty.com



チラシ作りなら
お任せ!



Have a nice day!



心は少年のままや!



お悩み聞きます!

お悩み聞きます!



安心して下さい
楽しんでます!



楽しんでます!

被災地支援
やってます!



楽しんでます!

私たちが
書いています!



一緒にやりませんか?

ここは定年は
ないみたいです



あなたとお会いできるのをお待ちしております！

ボランティアって
どんなのが
ありますか？



Before

ボランティアって
何をしてもらえる
んですか？



私何かしたいんですけど…

見学だけでもできますか？

学生なんですけど、
何か僕にできること
はありますか？…

土・日しか空いて
いませんが…

子どもと遊ぶのって
やってみようかな。

僕はアウトドア派なんで、
自然と関わりたいな。



こんにちは、
私たちがお伺いします。

外出の付添いを
お願いすること
できますか？

また電話しても
いいですか？

私と同じようなことで悩んでいる
人と知り合いになりたいです。

After

行ってみたいと
思っていたところにも
行けたので一石二鳥！

子どもの笑顔に
こちらが癒されました。

私でも役に立てたのが嬉しい。



久々に身体をうごかしました！！

心が軽くなりました。

仲間ができました。

こちらが勉強になり、
日常の仕事にも
活かせます。

お気軽に ボラセンへ お声掛け下さい。

求む

地域のサロンでの
お手伝い

大きなゴミの
運び出し

電球の取り替え

高齢者・障害者の方の
ご自宅の片付け

「何かあったらお手伝い
できますよ。」の一言

●問合せ：ボランティア活動センター

ボラセンの
ホームページへ
アクセス！



初めての ボランティア活動相談

これからボランティア活動
をしようと思っている人へ
向けての個別相談会です。

ボランティア活動センターの登録
グループのご紹介はもちろん、
ボランティア活動における
注意点や旬な情報も！まずは気軽
にお越しください！

●日時：

1月22日(金) 14時～16時

2月22日(月) 10時～12時

●場所： ぷらざこむ1

※申込み必要

ボラセン日記

「ひらめき☆塾」二期生のメンバーは「ひらめき☆塾」終了後も、小林のするめ食堂で顔を合わせて食事を共にしたり、ラインで連絡を取り合ったりと交流が続いている。

するめ食堂というのは、ちょうど今年の「ひらめき☆塾」が修了する前頃にボラセンに入った「共生をコンセプトに食堂を始めたいので調理してくれる人をさがしてほしい。」という相談から繋がったもの。8月からオープンしている。

近くに住むお兄さん、おっちゃん、おばあちゃま、子ども、塾生会社員などが毎週木曜日の夜に集まってくる。時には知り合いを誘い連れの登場だ。皆、一人ぼっちの食事じゃ味気ない・物足りない、ワイワイ賑やかに食べたくて集まってくる。この、するめ食堂のまかない婦は「ひらめき☆塾」二期生のお料理上手の女性だったというわけだ。私も都合のつく限り毎週通っている。

つくづく感心するのは、食事を共にすることは、人とひとの距離を一挙に縮めるということ。一緒に食べる、一緒に遊ぶ、一緒にお風呂に入ること(銭湯)は、人間関係を円滑にする秘訣じゃないかとあらためて思う。

ある日、メンバーの一人が宣言した。「僕は、子ども食堂をやりたい。子どもの貧困なんて黙っていられない。シングルマザーやひとり親の助けにもなりたい。おなか一杯食べられるところからやりたい！」

「ひらめき☆塾」が気になる方、ボラセンへお問い合わせを！(ドロン)

観る・感じる・想う

さあ！今年も氣力をこめて、 残された人生をスタートした。

「じゃ、何をやるのか！」と氣構えたが、はたと困った。そんなに特別なことではないんだ。今迄の日常生活の延長で、「決めたことをちゃんとやる」「物事を先延ばししない」私達シルバー世代のやることは大きなことをしない、云わない。以前、誰かが云っていた「小さなことからコツコツと」である。

たとえば、朝起きる、軽く体操、洗顔、神仏へのお参り、そして朝食を頂く。

核家族でもあって、2人だから会話があまりはずまない。そんな時はお互いに“昨日あったこと、今日やること”を口に出して報告しあって、コミュニケーションをはかる。

終って部屋の掃除と庭など外回りは私の担当、奥様は水仕事、洗濯と風呂掃除、終って買い物へ。最近車の運転を止めたので歩いて近くの生協や大型ショッピングセンターへ。

時間がかかって昼になった時は外食を楽しむ。

午後はお互いの自由時間である。自分の趣味(奥様は水泳や友達とのおしゃべり)私は読書と講演会等の参加、そして散歩である。

街かどの佇まいなどを楽しむ。

NOHOHONJIN

相談会

第26回 宝塚 耳の日の集いと相談会

医師による医療相談・福祉課職員による福祉相談・来場者の聴力検査・聴覚障害者(児)に対する、日常生活支援福祉機器の展示、並びに補聴器等に関する耳のことで何でも相談会を開催します。

- 日 時：3月5日(土) 10時30分～16時30分
- 場 所：ぶらざこむ1
- 対 象：市民・市内在住の聴覚障害者(児)
- 費 用：無料
- 定 員：100名
- 主 催：第26回 宝塚耳の日の集いと相談会実行委員会

市民記者講座・カメラワーク編

広報紙を作成するための、写真撮影について。撮影のポイントや機器の使い方など。

- 日 時：2月3日(水)・8日(月)・15日(月)の3回連続講座 10時～12時
- 場 所：ぶらざこむ1 21A
- 対 象：地域やコミュニティで広報紙づくりに関心のある方、ボランティア活動者
- 持ち物：撮影機器(デジカメ、スマホなど)
- 定 員：20名
- 申込み：ボランティア活動センター



講座のおしらせ

みんなで知ろう!
『会計のあれこれ』



会費や助成金の運用を上手く行うため、苦手意識を払拭できるような
会計初心者向けの講座です。

- 日時：1月26日(火)・2月2日(火) 13時～15時
- 場所：ぶらざこむ1 21A
- 対象：ボランティアグループの会計担当者、グループ活動の核となる方、会計に興味のある方
- 定員：30名 ●申込み：ボランティア活動センター

会計担当者
必見

ボランティア参加者募集

宝塚市総合防災訓練

今年の1月17日で、
阪神淡路大震災から21年となります。



毎年、1月17日前後に、宝塚市主催の総合防災訓練が実施されています。宝塚で災害が起こった時には、必要に応じて災害ボランティアセンターが立ち上がり、宝塚市内外からボランティア活動者が集まります。どなたでもご参加できますので、是非ともお越し下さい!

- 日 時：1月15日(金) 9時30分～12時
(受付は8時30分～開始)
- 場 所：末広中央公園
- 申込み：ボランティア活動センター
※当日直接会場にお越しいただくこともできます。
- 主 催：宝塚市

☆防災・減災への取り組み意見交換会を行いました。ボランティア活動センターのHPに報告書を発表しています。“宝塚市 ボラセン”で検索。

イベント案内

奥野勝利さん「音楽とお話」

20年以上の海外生活を経て戻った時、変わり果てた日本。埋もれた温かい心の故郷を探しに、音楽とともに旅をされています。音楽演奏(ピアノ)と語り。

- 日 時：2月9日(火) 13:30～15:00 (13:00開場)
- 場 所：ぶらざこむ1 2F
- 対 象：どなたでも
- 定 員：80名
- 費 用：無料
- 主 催：宝塚市認知症介護者・家族の会 ほのぼの会



ボランティア
件数報告

平成27年10月1日～11月30日まで
◎相談 依頼件数
・・・53件(うち終了分 29件)

お問合わせは
記事156号の
お問合わせ

ボランティア活動センター
Tel:86-5001
Fax:83-2425
E-mail:avolun@nifty.com



どうぞ!